



SAKURA

社協だより

第 40 号

平成 29 年 9 月 20 日 発行
桜地区社会福祉協議会

社会福祉協議会の研修会

「介護予防・日常生活支援総合事業について」

開催日時 2017年6月24日(土) 13:30~15:00

開催場所 桜地区市民センター 2階大会議室



介護予防・日常生活支援 総合事業研修会



「桜台地区では、高齢化率が42%を超えているところがあります！」

今年1月の地域力アップ《咲楽》の講演に続き、再度登場していただいた四日市市社会福祉協議会の藤田一樹氏は、「桜地区65歳以上世帯数」のデータを見ながら、声を大きくされていました。総人口の半数近くが高齢者なのですということを訴えたかったのでしょうか。

桜地区でも他地域同様、少子高齢化が現実のものとなっていますが、刻々と迫っているのが、2025年問題（団塊世代が75歳以上になる年）です。10年前と比べると、人口は減っているのに世帯数は増えている、すなわち一世帯の人数が少なくなっており、一人暮らしの高齢者も多くなっているということなのです。また在宅での要支援・要介護の人も、高齢者人口の1割を越しているということです。

このような現状から、生活支援の「地域包括ケアシステム」の必要性が強調されました。地域の人たちがこの現状を自分のこととして捉え、「ご近所で日常生活に困っている人がいないか？」に気付いてほしいということです。例えば、ゴミ出し、草取り、掃除、買い物など、住民がちょっとした生活支援を行うなど、公的サービスだけではなく、地域全体でささえる仕組みが必要なのです。

最後に、高齢者の日常生活について、介護予防という点で次の3つのことを教えていただきました。

①社会性(筋肉トレーニング+人付き合い) ②働き(体を動かすこと) ③食(肉を食べる) の3点です。

この研修会で、介護予防を実践しながら、ご近所の方に少しでも手を差し伸べることができないかを考えました。教えていただいたように、ふ・く・し とは「ふだんの・くらしを・しあわせに」の標語を頭に入れて…

桜在宅介護支援センターからのお知らせ

市役所に代わって相談業務を行う公的な相談窓口です。

桜地区は、桜在宅介護支援センターが窓口です。

高齢者の生活や
介護の相談は

☎059-326-6618へ
お気軽にお電話ください!



桜地区の人口 15,132人

世帯数 5,916世帯

男 7,381人

女 7,751人

平成29年7月31日現在

『家族で楽しむホタルと竹灯り』 文化部主催

5月28日(日)桜地区市民センターにてビデオでホタルの生態について勉強し、近くの小川で飛び交うホタルを観察、優しい光に感動しました。

クイズ

- ①源氏ボタルと平家ボタルはどちらが大きいか?
- ②ホタルが成虫になる期間と寿命は?
- ③ホタルの幼虫の好物は?
- ④成虫になったホタルは、えさを食べるか?
- ⑤ホタルが光るのは、雄か雌か?
- ⑥ホタルの幼虫は、光るか?



「竹灯り」鑑賞は市民センターの力作が駐車場に並び、素敵なデザインの暖かい灯りと華やかな雰囲気にとりしました。

「竹灯りと夜空の観望会」が11月4日(土)19時から、桜地区市民センターで開催されます。是非、感動を味わってみてはいかがでしょうか。



<クイズの答>①源氏ボタル ②1年、約10日間 ③カワニナ、タニシ ④食べない 水のみ ⑤雄雌ともに光る ⑥光る

第33回・桜地区・歌と踊りの祭典

華やかに! 芸能まつり開催!

桜地区文芸同好協議会主催



6月4日(日)桜小学校体育館にて、第33回「チャリティー芸能まつり」が開催されました。

プログラムのオープニングは、最年長96歳の女性の元気はつらつとした歌声で飾っていただき、カラオケ、歌謡舞踊と続きました。

皆さん舞台衣装にも趣向を凝らし、歌に舞いに日頃の練習の成果を大いに発揮され、当日の薫風渡る青空に負けない見事なパフォーマンスを披露してくださいました。

長年、チャリティー芸能祭りに貢献された福井昭さんが急逝されたことを悼み、在りし日の歌声を舞台に流し、遺作である「桜の町の花ごよみ」を皆さんで歌い、生前のご活躍を偲び、ご冥福をお祈りしました。

大トリは地元の歌手「みづきれいこさん」のご登場で、絢爛豪華な打ち掛けに舞台も華やぎ、「恋歌」「海峡小夜時雨」などの情緒あふれる歌声や、客席との軽妙なやりとりで観客の皆さん達と大いに盛り上がりしました。

31万人元気都市 四日市をめざして!!

— 桜地区タウンミーティングより —

開催日時 2017年7月7日(金)19:00~ 20:30
開催場所 桜地区市民センター 2階大会議室

この4月から、新市長と地区民との懇談会（タウンミーティング）が始まり、桜地区は7番目となりました。お名前通り「元気もりもり」の森智広市長は就任されて半年が経ち、若さに溢れた面持ちと熱のこもった口調で、次のように今後の展望を表明されました。

1) 子育て・教育に関して

「子育てするなら四日市、教育するなら四日市」をスローガンに、人が住みやすい市にする。具体的には

- ①子ども医療費窓口負担無料化
- ②中学校に給食を
- ③普通教室にエアコンを

2) まちづくり構想に関して

四日市市は製造品出荷額が全国9位であることを踏まえ、ものづくりに力を入れる。特に、今年市制120周年を記念して、市民が企画するイベントを募集中。

その後、意見交換として地区代表の方々から提案が出されました。

- ・ 中学校給食導入について、食べ残し問題、給食時間の確保、教職員の負担軽減についての考慮を
- ・ 保育園のバリアフリー化、幼稚園のエアコン設置、幼児検診を近くで受診できるように
- ・ 桜の自然を活かした散策路、一生吹山辺りの整備、空き家バンク・人材バンクの推進
- ・ 交通弱者に対するバス路線の見直し
- ・ 高齢者の健康維持のため、地域で支える包括ケアシステムの推進

市長が表明されたことは、3~4年の期間を見越して計画・実現される予定ですが、画期的な改革なので、期待できるものでした。



『健康に自信がありますか?』

福祉部主催「健康講座」

あなたは、ぐっすり眠れますか?
食事は美味しいですか?

これが、健康のバロメーターです。

7月16日(日)桜小学校体育館での「みんなで楽しくストレッチ体操」に初めて参加しました。

まず、身体の柔軟度を知る為、前屈して指先が床につくかを確認しましたが、案の定床につきません。それが、驚いたことに簡単なストレッチにより、指先がつかしました。

共通の悩みの腰痛対策、股関節の可動域とひざ痛の緩和ストレッチ体操を体験しました。身体が心地よく感じる、あっという間の2時間でした。

寝たきりの長生きでは、辛いです。心身ともに健康に過ごせる目標をたて、自分の意志で身体を動かせる幸せを感じながら、ストレッチ体操、ラジオ体操を続け健康維持をしたいものです。



桜台納涼祭に社協出店

去る7月29日(土)18時より、桜台中央公園で今年も桜台納涼祭が盛大に開催されました。天気予報では、夕方から雨という予報で開催が危ぶまれましたが、その心配もなくなり、沢山の模擬店も立ち並び、会場いっぱい到大勢の家族連れや子供たちが楽しんでいました。

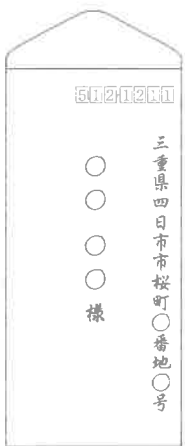
この納涼祭に今年もフライドポテト、みたらし団子を売らせていただきました。これは社協役員、社協委員全員参加の取り組みで、暑い中、同じテントの下で汗を流し、役員・委員が交流できる良い機会となりました。この収益は、各福祉活動への助成、各地区イベントで使っていただく備品の保全、修理等に有効に使わせていただきます。桜台の皆様ほんとうにありがとうございました。



皆様の温かいお気持ちを社会福祉事業へ

『香典返し』に代えて一部を桜地区の福祉活動推進のためにご寄付いただければ
“暮らしよい桜の町づくり”に活用させていただきます

ご寄付いただいた皆様には、桜地区社会福祉協議会が、御礼の挨拶状を作成させていただきます。なお、その挨拶状の文面は下記の通りです。



拝啓
ご厚志を寄せられた皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます

先般父〇〇〇〇葬儀の際にはご鄭重なご弔問を賜り且つ過分のご香志を賜りまして誠に有難く厚くお礼申し上げます

法名 〇〇〇〇〇〇

佛中陰法要を近親者相集い滞りなく営みましてこれ備に皆様のお陰と深謝いたします

頂戴いたしましたご香料の一部は故人の遺志もあり生前の恩顧に報いるため、社会福祉の一助として桜地区社会福祉協議会の活動資金に寄付させていただきます

何卒ご承賜りたくお願い申し上げます

早速拝房上お礼申し上げますが本書とは存じますが略儀ではございますが書中をもちまして謹んでご挨拶申し上げます

敬具

平成〇〇年〇月

四日市市〇〇〇〇〇〇〇〇

追伸
ご厚志をお受けいたしました桜地区社会福祉協議会(民間福祉活動の必要性を求められて)いる現在誠に感謝に堪えません

この寄付金は広範な福祉活動のなかで価値のある活用をさせていただきます

本書中とお借りいたし厚くお礼申し上げます

四日市市桜地区社会福祉協議会
会長 小林 充佳

編集後記

猛暑続きの日々も虫の声と共にやっと過ごしやすくなりましたね。

今年の上半期も色々な行事が開催され、その幾つかをご紹介させていただきました。

取材等にご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

下半期も多彩な行事が開催予定ですので、地域の皆様に楽しくお伝えしたいと思っております。

(広報部一同)



ありがとうございました

次の方々から、善意のご寄付をいただきました。
(平成29年3月～平成29年8月)

●香典返し(敬称略)

桜町 坂井 寛
智積町 伊木 保雄
智積町 福井 征子
桜町 坂井 重光
智積町 小林 健人
桜町 松下 房夫
桜町 佐野 時郎
智積町 芳山 利行
智積町 位田 良巳

●ご厚志(一般)

桜地区文芸同好協議会

